

経001		項 目 名		働き方改革推進事業費	
予算書項目		働き方改革推進事業費		ページ	31
年度		R8		所 属 名	
				経済観光部 経済・雇用戦略課	
会計名				事業の概要	
一般会計				【問合せ先】雇用政策係 0857-30-8284	
款 商工費				【1 2次総の施策体系】3101	
項 商工費				【事業の経過及び背景】	
目 商工業振興費				市内中小企業の持続的成長の実現のため、社員一人ひとりの労働生産性の向上が求められており、従業員のリスクリングの必要性が高まっている。	
(単位:千円)				【事業の目的及び効果】	
補正前額		500		従業員の育成に取り組む中小企業者における、研修等の開催や受講に係る経費の一部を補助することで、業務上必要な能力の向上または技術、知識等の習得を図り、市内事業者の労働生産性の向上による持続的な発展をもって、本市の産業振興を図る。	
要求額		700		【事業の内容】	
総務部長段階査定額		700		従業員の育成に取り組む中小企業者における、研修等の開催や受講に係る経費の一部を補助する。	
市長段階査定額		700		・補助率 一般企業 1/2 かがやき企業 2/3	
		その他財源の内訳		・補助限度額 研修対象者1人当たり5万円、1企業につき20万円まで。	
		分担金 0			
		負担金 0			
		使用料 0			
		手数料 0			
		財産収入 0			
		寄付金 0			
		繰入金 0			
		諸収入 0			
		その他 0			
備 考 欄					

経002		項 目 名		ふるさと起業家支援プロジェクト事業費	
予算書項目		新規創業支援事業費		ページ	31
年度		R8		所 属 名	
				経済観光部 経済・雇用戦略課	
会計名				事業の概要	
一般会計				【問合せ先】地域経済係 0857-30-8282	
款 商工費				【1 2次総の施策体系】3101	
項 商工費				【事業の経過及び背景】	
目 商工業振興費				人口減少や産業の担い手不足が進む中、新たな起業や新事業の創出は、地域経済の持続的な発展を支える上で不可欠な取組であり、本市においては商工団体と連携し、起業・創業における資金面での後押しとして支援を実施しているところである。	
(単位:千円)				【事業の目的及び効果】	
補正前額		2,521		本市で起業・創業する者等に対し、ふるさと納税制度を活用したクラウドファンディングによる資金調達の際の提供や、起業・創業に要する経費の一部を補助することで、事業化を促進し、本市の産業振興及び地域経済の活性化を図る。	
要求額		1,000		【事業の内容】	
総務部長段階査定額		1,000		市内において新たに創業する者等に対し、その事業に要する経費の一部を補助する。	
市長段階査定額		1,000		・補助率 1/2	
		その他財源の内訳		・補助限度額 10万円	
		分担金 0			
		負担金 0			
		使用料 0			
		手数料 0			
		財産収入 0			
		寄付金 0			
		繰入金 0			
		諸収入 0			
		その他 0			
備 考 欄					

経003	項 目 名	各種金融対策利子補助金(重点支援地方交付金)		
予算書項目	中小企業金融対策費	ページ	31	所 属 名
年度	R8	経済観光部 企業立地・支援課		
会計名				
一般会計				
款	商工費			
項	商工費			
目	商工業振興費			
(単位:千円)				
補正前額	25,888			
要求額	4,744			
総務部長段階査定額	3,222			
市長段階査定額	3,222			
区 分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	13,153		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	△ 9,931		
	計	3,222		
備 考 欄				

事業の概要

【問合せ先】企業支援係 0857-20-3223

【1 2次総の施策体系】2101

【事業の経過及び背景】
経済環境等の悪化により地域経済に大きな影響を及ぼすもののうち、鳥取県商工労働部長が指定した経済変動事象に指定された地域経済変動対策資金を利用した際に、その借入時の負担を軽減する必要がある。

【事業の目的及び効果】
利子負担を支援することにより、事業に必要な資金借入を促すことで中小企業者等の経営の維持、安定を促進する。

【事業の内容】
県との協調融資である地域経済変動対策資金（エネルギー・原材料価格高騰及び円安等）を申し込んだ市内中小企業者等に対し、3年間、利子相当額の一部を補助する。
※融資利率1.63% 補助率2/3（内訳：県1/3、市1/3負担）

経004	項 目 名	企業立地促進補助金		
予算書項目	企業誘致促進事業費	ページ	31	所 属 名
年度	R8	経済観光部 企業立地・支援課		
会計名				
一般会計				
款	商工費			
項	商工費			
目	商工業振興費			
(単位:千円)				
補正前額	124,700			
要求額	23,764			
総務部長段階査定額	23,764			
市長段階査定額	23,764			
区 分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	23,764		
	計	23,764		
備 考 欄				

事業の概要

【問合せ先】企業支援係 0857-20-3223

【1 2次総の施策体系】3102

【事業の経過及び背景】
人口減少・高齢化の進行を踏まえ、本市の持続・発展に向け、積極的に取り組んでいる。地政学リスクの高まりから、生産拠点の国内回帰が進むなど、県内外の企業の進出や設備投資に向けた動きが活発化している。

【事業の目的及び効果】
企業の立地や設備投資を促進することにより、税収増、産業の高度化及び雇用機会の拡大を図る。

【事業の内容】
(1) 企業立地促進補助金（通常メニュー）
対象業種：製造業、ソフトウェア業、情報処理・提供サービス業など
補助金額：投資額×10%、上限200,000千円
補正内容：1件→見込み：5件（補正額 38,735千円増）
(2) 企業立地促進補助金（所得向上メニュー）
対象業種：常用雇用者の所得内賃金の一定割合以上の向上を条件に、認定を受けた先端設備等導入計画に従った設備導入を支援
補助金額：投下固定資産額×1/4、1/3または1/2、上限25,000千円～75,000千円
補正内容：0件→見込み：2件（補正額 59,000千円増）
(3) 情報通信関連企業立地促進補助金
対象業種：ソフトウェア業、デザイン業、インターネット付随サービス業など
補助金額：借室料×1/6または1/4 上限2,000千円～10,000千円
補正内容：0件→見込み：3件（補正額 2,741千円増）
(4) オフィス移転・新規支援事業補助金
対象業種：オフィスを本市内に移転・新設する事業、本市への視察を行う事業等
補助金額：テナント改修費・設備費等×1/4、1/3または1/2、上限1,500千円
補正内容：0件→見込み：1件（補正額 758千円増）

経005		項 目 名		鹿野往来交流館管理運営費	
予算書項目		観光施設整備事業費		ページ	31
年度		R8		所 属 名	
				経済観光部 観光・ジオパーク推進課	
会計名				事業の概要	
一般会計				【問合せ先】観光政策係 0857-30-8291	
款 商工費				【1 2 次総の施策体系】3202	
項 商工費				【事業の経過及び背景】	
目 観光費				鹿野往来交流館は、鹿野地域の観光・交流の拠点として、平成22年に開館。地域住民と観光客の交流の場を提供するとともに、鹿野まつりをはじめとする鹿野地域の歴史・文化の情報発信拠点としての役割が求められている。	
(単位:千円)				【事業の目的及び効果】	
補正前額		21,415		鹿野往来交流館において、指定管理者制度に基づく施設の適切な維持管理と民間知識の活用によるサービスの向上を図るとともに、地域経済の活性化や観光振興に取り組む。	
要求額		220		【事業の内容】	
総務部長段階査定額		220		不具合箇所を修繕し、施設の適切な維持管理を図る。 ・鹿野往来交流館事務所のルームエアコンの取替修繕 220千円	
市長段階査定額		220		その他財源の内訳	
				分担金 0	
				負担金 0	
				使用料 0	
				手数料 0	
				財産収入 0	
				寄付金 0	
				繰入金 0	
				諸収入 0	
				その他 0	
区 分		補正額			
財源内訳					
国・県支出金		0			
地方債		0			
その他		0			
一般財源		220			
計		220			
備 考 欄					

経006		項 目 名		鳥取市道の駅管理運営費	
予算書項目		観光施設整備事業費		ページ	31
年度		R8		所 属 名	
				経済観光部 観光・ジオパーク推進課	
会計名				事業の概要	
一般会計				【問合せ先】観光政策係 0857-30-8291	
款 商工費				【1 2 次総の施策体系】3202	
項 商工費				【事業の経過及び背景】	
目 観光費				本市の道の駅は、観光情報の発信及び地域特産品の紹介を通して、観光振興、地域の活性化を図ることを目的に設置しており、平成18年4月に「道の駅清流茶屋かわはら」、「道の駅神話の里白うさぎ」、令和元年6月に「道の駅西いなば気楽里」がオープン。各施設が指定管理者による管理運営を行っている。	
(単位:千円)				【事業の目的及び効果】	
補正前額		7,948		民間のノウハウを活用し、経費の節減等を図りながら施設の適正な維持管理に努めることで、観光情報の発信、地域特産品の販売など、道路利用者の利便性の向上を図る。	
要求額		154		【事業の内容】	
総務部長段階査定額		154		不具合箇所を修繕し、施設の適切な維持管理を図る。 ・道の駅清流茶屋かわはらの融雪装置の修繕 154千円	
市長段階査定額		154		その他財源の内訳	
				分担金 0	
				負担金 0	
				使用料 0	
				手数料 0	
				財産収入 0	
				寄付金 0	
				繰入金 0	
				諸収入 0	
				その他 0	
区 分		補正額			
財源内訳					
国・県支出金		0			
地方債		0			
その他		0			
一般財源		154			
計		154			
備 考 欄					

経007		項 目 名		まちなか観光推進事業費	
予算書項目		まちなか観光推進事業費		ページ	31
年度		R8		所 属 名	
				経済観光部 観光・ジオパーク推進課	
会計名				事業の概要	
一般会計				【問合せ先】観光振興係 0857-30-8292	
款 商工費				【1 2次総の施策体系】3202	
項 商工費				【事業の経過及び背景】	
目 観光費				史跡鳥取城跡は復元整備が進み、平成30年度の「擬宝珠橋」の完成に続き、令和7年度には「中ノ御門」が完成。現在は、将来的な二ノ丸三階櫓の復元や令和11年頃の完成を目標に小規模な城内案内施設「中ノ御門番人小屋」の整備に向け検討が進められており、復元整備の進展とともに城跡周辺観光の振興を図る必要がある。	
(単位:千円)				【事業の目的及び効果】	
補正前額		53,214		史跡鳥取城跡周辺をはじめ、まちなか観光を推進することで通過型から滞在型観光への転換を図る。	
要求額		1,318		【事業の内容】	
総務部長段階査定額		1,318		鳥取城跡ライトアップの中ノ御門の照明器具が故障したため更新するとともに、袋川沿いの桜を演出する照明器具の設置方法が樹木を痛める恐れがあるため、再施工するもの。	
市長段階査定額		1,318		・中ノ御門照明機材の更新 973千円	
				・袋川沿い桜土手の照明機材の再施工 345千円	
区 分		補正額		【事業の内容】	
財 源 内 訳	国・県支出金	0		鳥取城跡ライトアップの中ノ御門の照明器具が故障したため更新するとともに、袋川沿いの桜を演出する照明器具の設置方法が樹木を痛める恐れがあるため、再施工するもの。	
	地方債	0		・中ノ御門照明機材の更新 973千円	
	その他	0		・袋川沿い桜土手の照明機材の再施工 345千円	
	一般財源	1,318			
	計	1,318			
備 考 欄					

経008		項 目 名		観光施設運営事業費特別会計へ繰出	
予算書項目		観光施設運営事業費特別会計へ繰出		ページ	33
年度		R8		所 属 名	
				経済観光部 観光・ジオパーク推進課	
会計名				事業の概要	
一般会計				【問合せ先】観光政策係 0857-30-8291	
款 商工費				【1 2次総の施策体系】3202	
項 他会計繰出				【事業の経過及び背景】	
目 観光施設運営事業費特別会計へ繰出				観光施設運営事業費特別会計への繰出金。	
(単位:千円)				【事業の目的及び効果】	
補正前額		12,015		観光施設運営事業費特別会計への繰出金。	
要求額		2,878		【事業の内容】	
総務部長段階査定額		2,878		観光施設運営事業費特別会計へ繰出	
市長段階査定額		2,878		・国民宿舎山紫苑の厨房エアコンの更新修繕 1,595千円	
				・国民宿舎山紫苑の厨房給湯器の修繕 920千円	
				・国民宿舎山紫苑の吸収冷温水機の修繕 363千円	
区 分		補正額			
財 源 内 訳	国・県支出金	0			
	地方債	0			
	その他	0			
	一般財源	2,878			
	計	2,878			
備 考 欄					